

第3号様式

(第1面)

事業活動地球温暖化対策結果報告書

(あて先) 川崎市長

郵便番号 〒210-8577  
 住 所 川崎市川崎区宮本町1番地  
 氏 名 川崎市病院局  
 川崎市病院事業管理者 堀内 行雄 印

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

川崎市地球温暖化対策の推進に関する条例第10条第1項の規定により、次のとおり提出します。

事業者の氏名 又は名称	川崎市病院局		
主たる事務所 又は事業所の所在地	川崎市川崎区宮本町1番地		
該当する事業者 の要	<input checked="" type="checkbox"/> 規則第4条第1号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第2号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第3号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第4号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 上記以外の事業者 (任意提出事業者)		
主たる事業 の業種	大分類	P	医療、福祉
	中分類	83	医療業
主たる事業 の内容	一般病院		
事業者の規模	<input checked="" type="checkbox"/> 原油換算エネルギー使用量	11,711	k l
	<input type="checkbox"/> 自動車の台数		台
	<input type="checkbox"/> エネルギー起源の二酸化炭素 以外の温室効果ガスの排出の量		t-CO <sub>2</sub>
連絡先	担当部署	担当部署名	川崎市病院局総務部庶務課
		所在地	川崎市川崎区宮本町1番地
		電話番号	044-200-3846
		FAX番号	044-200-3838
		メールアドレス	83syomu@city.kawasaki.jp
※受付欄		※特記事項	※事業者番号

(第2面)

計画期間及び報告年度	平成25年度 ～ 27年度 (報告年度 平成27度分)
温室効果ガスの排出の量の削減目標の達成状況及び温室効果ガスの排出の量	別添 指針様式第2号のとおり
温室効果ガスの排出の量の削減目標を達成するための措置の実施状況	別添 指針様式第2号のとおり
他の者の温室効果ガスの排出の抑制等に寄与する措置の実施状況	別添 指針様式第2号のとおり
その他地球温暖化対策の推進への貢献に係る事項	別添 指針様式第2号のとおり
備考	

- 備考 1 欄内にすべてを記載できない場合は、別紙により提出してください。  
2 □のある欄は、該当する□内にレ印を記載してください。  
3 報告書には、事業活動地球温暖化対策指針に定める資料を添付してください。  
4 ※印の欄は記入しないでください。  
5 氏名(法人にあっては、その代表者)を記載し、押印することに代えて、本人(法人にあっては、その代表者)が署名することができます。

### 事業活動地球温暖化対策結果報告

1 温室効果ガスの排出の量の削減目標の達成状況（第1号、第2号、第4号該当者等）

(1) 温室効果ガスの排出の量の状況（排出係数固定）

ア 計画期間の温室効果ガスの排出の量

	基準年度	第1年度	第2年度	第3年度	目標排出量
排出量	(実) 24,355 t-CO <sub>2</sub> (調) 24,332 t-CO <sub>2</sub>	(実) 23,912 t-CO <sub>2</sub> (調) 23,889 t-CO <sub>2</sub>	(実) 23,227 t-CO <sub>2</sub> (調) 23,203 t-CO <sub>2</sub>	(実) 22,274 t-CO <sub>2</sub> (調) 22,252 t-CO <sub>2</sub>	(実) 22,810 t-CO <sub>2</sub>
削減率		(実) 1.8 % (調) 1.8 %	(実) 4.6 % (調) 4.6 %	(実) 8.5 % (調) 8.5 %	(実) 6.3 %

イ 計画期間の温室効果ガスの排出の量に係る原単位等の値

原単位の活動量	単位				
	基準年度	第1年度	第2年度	第3年度	目標年度の値
排出量原単位等の値					
削減率		%	%	%	%

ウ 計画期間の温室効果ガスの排出の量の状況についての説明

第1年度	空調運転時間短縮、照明を中心とした節電努力の結果、前年度より温室効果ガス排出量を1.8%削減した。
第2年度	前年度に引き続き、空調運転時間短縮や節電努力の結果、温室効果ガス排出量を4.6%削減した。その他主要設備についても、季節や時間帯で効果的な運用を図った。
第3年度	前年度同様、空調運転時間短縮や節電努力を継続して実施し、温室効果ガス排出量を8.5%削減した。最終年度としては、目標排出量を達成することができた。また、設備機器の更新時に高効率の機器を選択するなどの省エネ化を図った。

(2) 温室効果ガスの排出の量の状況（全社目標）

--

3 温室効果ガスの排出の量の削減目標の達成するための措置の実施状況

(1) 温室効果ガスの排出の量の削減のための措置の実施状況

事業所等 (第1号、 第2号、 第4号該当者等)	計 画	<p>○川崎病院では、平成28年度中のESCO導入に向け、平成26年度に委員会を設置する。また、熱利用設備の保温ジャケット及びポンプの回転数制御装置の予算要求を行う。老朽化した設備の保守点検を強化する。</p> <p>○井田病院では、完全開院後の温室効果ガス排出削減に向け、推進体制を整備し、主要設備の管理標準を見直し、各設備の運用管理を行う。</p> <p>○多摩病院では、主要設備の管理標準を定期的に見直し、季節や時間帯で効果的な運用を図る。</p> <p>○施設共通事項として、利用者に直接影響のない事務室内の昼休み時間等の消灯や、ブラインドの管理及びエアコンの温度設定が可能な場所での冷房28度、暖房20度を徹底し、発熱、消費電力の削減を図る。</p>
	第1年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・川崎病院では、川崎病院スマート化構想の一環としてESCO導入を視野に入れている。これらの検討を進めるため、スマート化検討委員会を設置。その他、熱利用設備の保温ジャケットの予算要求を行った。</li> <li>・井田病院では、主要設備の運用実績より運用方法の見直しを実施。</li> </ul>
	第2年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・川崎病院では、スマート化構想の一環として、中長期保全計画及びESCO事業導入計画策定に向けて検討を開始し、各種調査・データ収集を行う。また、熱利用設備の保温ジャケット及び、空調設備の送水ポンプの回転数制御装置の予算要求を行う。</li> <li>・多摩病院では、共用部の照明をLED照明に変更し、順次LED照明の導入を検討している。</li> </ul>
	第3年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・川崎病院では、スマート化構想の一環として、中長期保全計画及びESCO事業導入計画策定に向けて検討しており、各種調査・データ収集を行う。空調設備の送水ポンプの回転数制御装置を導入した。</li> <li>・井田病院では、空調設備運転時間のタイムスケジュールの見直しを行った。</li> <li>・多摩病院では、院内の照明LED化工事を継続し、平成27年度は外来待合ブース等での工事を実施した。平成28年度においても、各階エレベーターホールや共用部廊下等を対象に工事予定している。</li> </ul>
自動車等 (第3号該当者等)	計 画	
	第1年度	
	第2年度	
	第3年度	



## 4 他の者の温室効果ガスの排出の抑制等に寄与する措置の実施状況

計 画	無し
第1年度	無し
第2年度	無し
第3年度	無し

## 5 その他地球温暖化対策の推進への貢献の実施状況

計 画	<ol style="list-style-type: none"><li>1 グリーン購入の推進を行う。</li><li>2 廃棄物の減量化、分別化の推進を図る。</li></ol>
第1年度	<ol style="list-style-type: none"><li>1 事務用品やOA機器のグリーン購入の推進を行った。</li><li>2 廃棄物の減量化、分別化の推進を図った。</li></ol>
第2年度	<ol style="list-style-type: none"><li>1 事務用品やOA機器のグリーン購入の推進を行った。</li><li>2 廃棄物の減量化のため、分別化及び、再利用の推進を図った。</li></ol>
第3年度	<ol style="list-style-type: none"><li>1 事務用品やOA機器のグリーン購入の推進を行った。</li><li>2 廃棄物の減量化・分別化の推進を図った。</li><li>3 多摩病院では、各部署において省エネチェックを実施し、省エネ・節電の取り組みや意識付けを行った。</li></ol>

6 前年度の温室効果ガスの排出の量等の実績（排出係数反映）

(1) 事業者単位

ア 第1号、第2号、第4号該当者等

(実)	22,393	t-CO <sub>2</sub>
(調)	21,537	

イ 第3号該当者等

(実)		t-CO <sub>2</sub>
(調)		

(2) 事業所等单位（第1号、第2号該当者等）

ア 年間の原油換算エネルギー使用量が1,500k1以上の事業所の一覧

事業所の名称	事業所の所在地	日本標準産業分類 細分類番号	事業所に係る 事業の名称	温室効果ガス の排出の量
川崎市立川崎病院	川崎区新川通12-1	8311	一般病院	11,040 t-CO <sub>2</sub>
川崎市立井田病院	中原区井田2-27-1	8311	一般病院	5,432 t-CO <sub>2</sub>
川崎市立多摩病院	多摩区宿河原1-30-37	8311	一般病院	5,901 t-CO <sub>2</sub>
				t-CO <sub>2</sub>

イ 年間の原油換算エネルギー使用量が原油換算で500k1以上1,500k1未満の事業所の一覧

事業所の名称	事業所の所在地	日本標準産業分類 細分類番号	事業所に係る 事業の名称	温室効果ガス の排出の量
				t-CO <sub>2</sub>

ウ 年間の原油換算エネルギー使用量が原油換算で500k1未満の事業所の一覧

エネルギー使用量の規模	事業所数
400～500k1 未満	
300～400k1 未満	
200～300k1 未満	
100～200k1 未満	
100k1 未満	1

(3) 事業所等单位（第4号該当者等）

ア 物質ごとの年間の温室効果ガスの排出の量（二酸化炭素換算）が3,000t以上（二酸化炭素の場合はエネルギー使用に伴い排出したものを除く。）の事業所の一覧

事業所の名称	事業所の所在地	日本標準産業分類 細分類番号	事業所に係る 事業の名称	温室効果ガス の排出の量
				t-CO <sub>2</sub>

イ 物質ごとの年間の温室効果ガスの排出の量（二酸化炭素換算）が3,000t未満（二酸化炭素の場合はエネルギー使用に伴い排出したものを除く。）の事業所の数

事業所数	
------	--